

地域医療連携だより

Vol.200
R2.1

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL 0749-68-3314
FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
基幹原子力災害拠点病院

あけましておめでとうございます。平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



新年のご挨拶



平素は多数の患者さんのご紹介、当院からの患者さんの受け入れ、カンファレンスへのご参加など当院の運営に多大なご支援、ご配慮いただきましてありがとうございます。

昨年中進めてまいりましたNICU・GCUの改築工事の方も、昨年末に竣工を迎え、今年1月から運営を始めることとなりました。旧はNICU6床で運用していたものを、9床と増床しただけではなく、個室を整備、面談室、授乳室を拡充、照明を間接照明主体とするなど療養環境の充実を図りました。近年の医療機器の増加に伴い従来6床でもかなり手狭であったものに対し余裕ができ、各ベッドサイドに電子カルテを配置し、モニター類もセントラル方式にするなど働きやすく、医療安全にも寄与する整備ができたものと自負しております。引き続き産科の病棟、外来についても整備を行い、多くの分娩が受け入れられる体制といたします。最近の統計で滋賀県は平均寿命のトップクラスとなっておりますが、過去との比較では新生児死亡率の劇的な減少が大きく寄与した結果だといわれています。当院のNICUでもいわゆる「卒業生」が社会に出て活躍する年代になってきております。少子高齢化の背景にある、晩婚化の結果、初産年齢は高くなってきており、出生数が減少する一方NICU・GCUへの入室はややもすれば増加する傾向にあります。今回の整備を機になお一層の努力を続けていく所存です。



病院長 楠井 隆

小児科を取り巻く問題としては、NICU卒業生の一部を含む心身障がい児や医療ケア児の問題があります。その医療に関しては小児神経科が充実した守山の小児保健医療センターが中心となっていましたが、最近では在宅医療の推進と各地域における体制づくりがテーマとなっております。最近しばしば報道される児童虐待などとともに、家庭への支援を含めた対策が必要となりますが、皆様との連携を力に当院としてもさらに深く取り組んでまいりたいと考えております。

小児・周産期以外では救急、災害、精神科と並んでダヴィンチ手術など低侵襲の治療に力を入れてまいりました。ダヴィンチ手術は泌尿器科領域以外でも外科、婦人科領域で多数行われるようになりました。手術件数の増加に伴い練度も向上しているものと思っております。消化器癌でもESDなど内視鏡治療を積極的に行っておりますので、適応が考えられる方につきましては今後ともご紹介をよろしくお願いいたします。実際、治療後の回復はかなり速いとの実感があります。

地域包括ケア、地域医療構想などが叫ばれるなか、病院は地域との連携なしには存在できない時代となっております。人口減少局面となっているなか、病院は地域のまちづくりにも貢献しなければならないと思います。当院やその職員でお役に立てることがありましたら、ぜひご一報ください。



◆◆ 研修会等開催のご案内 ◆◆

第3回北びわこ地域医療支援漢方講演会

※日本医師会生涯教育単位 1単位 CC:20

日時：2月6日(木) 18時30分～19時30分

場所：2号館5階 大会議室

テーマ：「不眠症で困っている方へ」（仮題）

～漢方薬を中心に～

講師：座長・精神科部長 中村 英樹 先生

講演・瀬田川病院 副院長

三井 浩 先生

第85回消化器カンファレンス

※日本医師会生涯教育 1.5単位 CC:15

日時：2月13日(木) 18時30分～

場所：2号館5階 大会議室南



～退職医師のお知らせ～

泌尿器科 小田 和哉 先生

12/25(水)最終診察

お世話になりました。



～新任医師のお知らせ～

耳鼻いんこう科 川北 憲人 先生

(カワキタ ケント)

泌尿器科 森 友莉 先生

(モリ ユリ)

1/7(火)より外来診察開始

小児科 森 和徳 先生

(モリ カズノリ)

よろしくお願ひいたします。

多数のご参加
お待ちしております！



◆◆ 活動報告 ◆◆

第10回湖北地域小児リハビリテーション研修会

(11月20日開催)

当院 社会福祉士 橋本 拓磨 氏より小児期の福祉制度について講義をさせていただき、今回も院内外より33名の多職種の皆様にご参加いただきました。

講義では未熟児療育医療や子ども医療費助成、障害者手帳、療育手帳など小児に関する様々な支援について、助成内容や対象者などの具体的な内容をお話させていただきました。参加者からは

・小児に関わる制度がたくさんあることがわかりました。福祉制度はとてわかりにくく、患児の保護者さんたちに制度や流れの説明をするのに困っていたので、具体的な例を挙げて講義して頂きとてもわかりやすかったです。

・医療ケアの必要な児は多いため、家族への説明など今後の看護に役立てたいと思います。

などの感想をいただくことができました。



講師
社会福祉士
橋本 拓磨 氏



クリスマスコンサート

(12月14日開催)

入院中の患者さんやご家族、お見舞いに来られた方々に一足早いクリスマスをお届けしようと、今年もクリスマスコンサートを開催しました。

麻酔科の益子先生をはじめとする当院職員、長浜市民コーラス、長浜湖北オーケストラ、長浜ギター・マンドリンアンサンブル、当院ボランティアの方々に出演者や運営のお手伝いとしてご参加いただき、おなじみのクリスマスソングなど幅広い楽曲を演奏していただきました。

